

製品名: TNFAIP3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02701**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 90 kDa; Observed MW: 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFAIP3
別名	TNFAIP3; OTUD7C; Tumor necrosis factor alpha-induced protein 3; TNF alpha-induced protein 3; OTU domain-containing protein 7C; Putative DNA-binding protein A20; Zinc finger protein A20
遺伝子 ID	7128
SwissProt ID	P21580
免疫原	ヒト TNFAIP3 の合成ペプチド

背景

TNFAIP3 は、アポトーシスを阻害し、NF- κ b を活性化するサイトカイン誘導性タンパク質です。リンパ系の機能において重要な役割を果たします。LPS 耐性マクロファージにおける LPS 誘導性炎症性サイトカインおよび IFN β の産生に必須です。

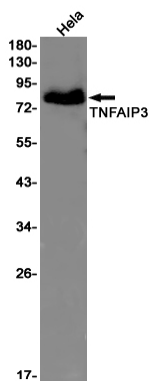
研究分野

免疫学

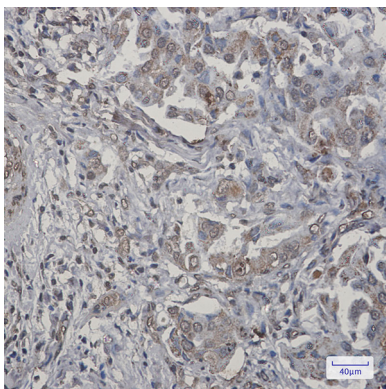
画像データ



TNFAIP3 抗体と DAPI (青) を使用した HL-60 における TNFAIP3 (緑) の免疫細胞化学分析。



TNFAIP3 抗体を使用した HeLa 溶解物中の TNFAIP3 のウェスタン ブロット分析。



TNFAIP3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。